

水を大切にする街「高松市」

みんなの水

- ・高松の水道・下水道 決算報告
- ・上下水道局所有地の一般競争入札のお知らせ
- ・水道事業広域化について
- ・悪質業者・ニセ局職員にご注意を!
- ・水道管にも冬支度を!

Vol.76 2014年12月15日 発行

高松の水源を知って

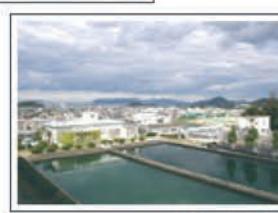
水道水は全て早明浦ダムの水だと思っていたので、川から取水していることは知りませんでした。蛇口をひねれば当たり前に水が出ることに感謝し、貴重な水源である川を大切にしなければいけないとと思いました。

上下水道モニター

間嶋さん



▲御殿净水場



▲浅野净水場

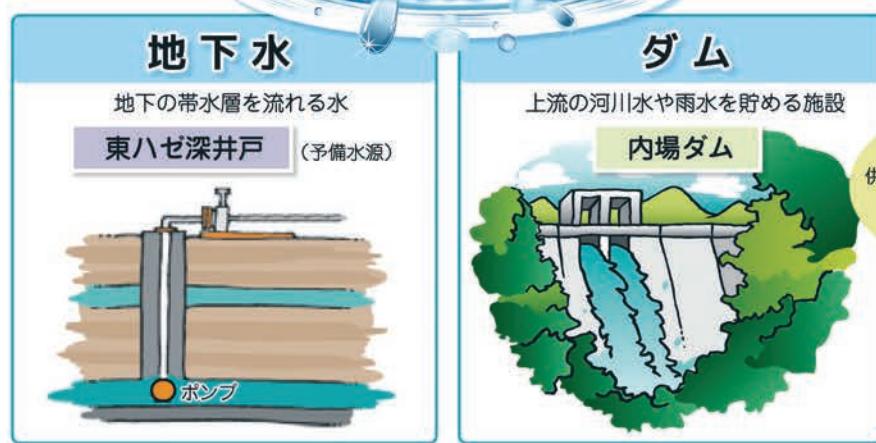


▲川添净水場

昨年度に高松市内で使われた水道水は、東京ドームおよそ40杯分にあたる約4976万m³です。そのうち57%は、早明浦ダムの水を水源とする香川県営水道から購入した水道水ですが、残りの43%は市内の河川やダムの水を水源として御殿、浅野、川添など5つの浄水場で浄水した水道水です。市内の水源は、河川の表流水だけでなく、伏流水やダムの水といつた様々な水資源を活用しています。

私たちを潤す高松の水がめ

近年の日本の降水量は、気候変動の影響もあって、降水量の多い年と少ない年の差が広がる傾向にあります。早明浦ダムの貯水率が低下して、香川用水の取水を制限する頻度も増えています。本市では、水源の安定性を高めて、渴水に伴う給水への影響を少なくするため、川ダムの整備などにより市内の水源を約50%の割合に引き上げるとともに、予備水源として地下水の有効活用に取り組んでいます。



内場ダムは水道用水の供給だけではなく、香東川の水量維持や洪水調節の目的もあるんだよ。